

# ほこた市

令和3年10月発行 No.65



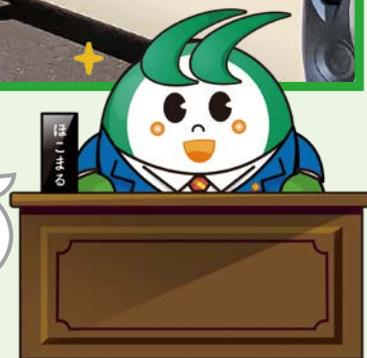
# 議会だより

デマンド型乗合タクシー ～市内全域・みんな乗れるよ～



令和3年第4回定例会の予定……**農表紙**

令和2年度の  
決算を確認  
してみましょう!



ほこた市マスコットキャラクター ほこまる

議会映像配信の  
お知らせ



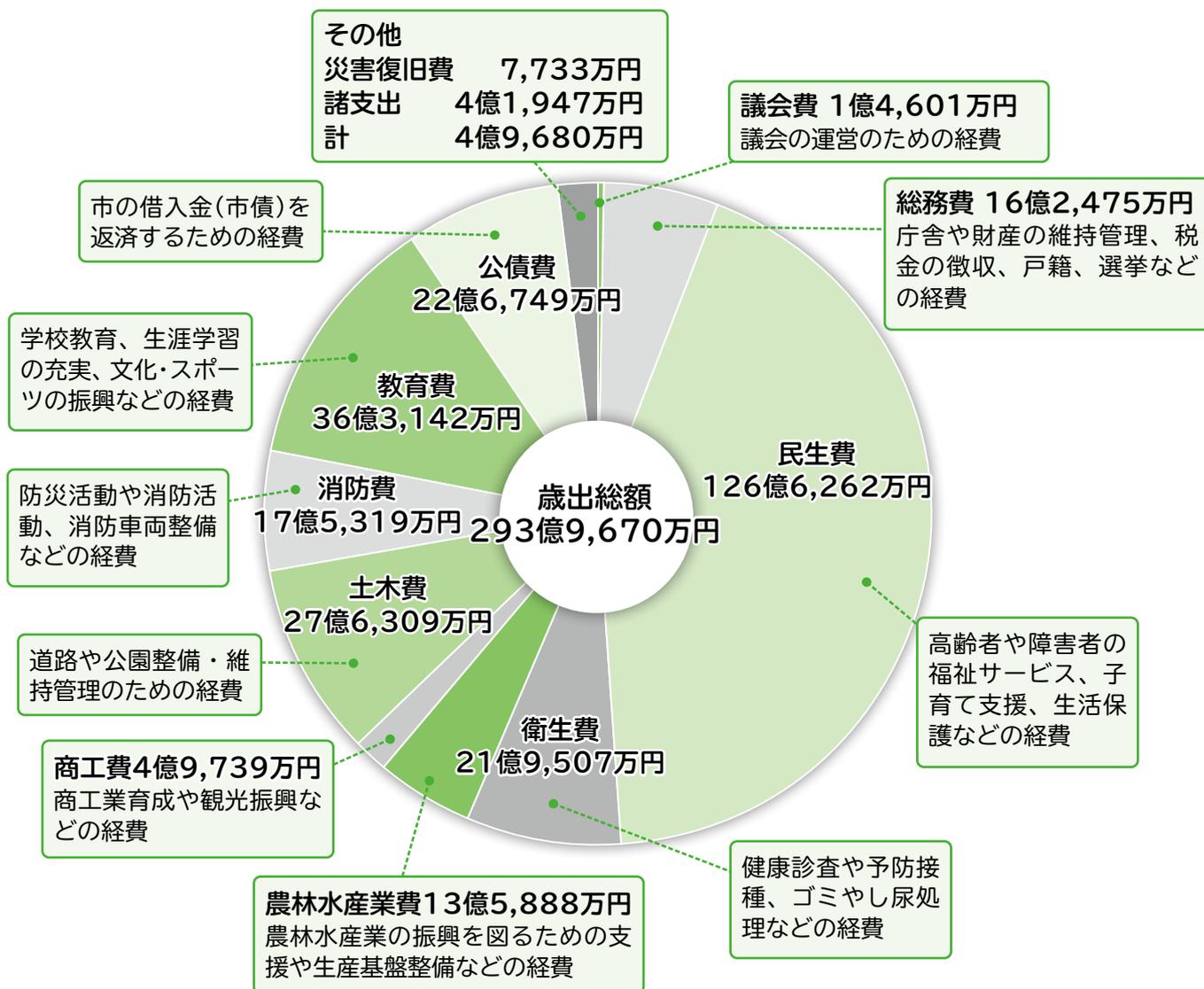
生中継・録画中継で  
本会議を傍聴できます。

令和2年度決算特集	……………	P2～7
令和3年第3回定例会の審議結果は？	……	P8～10
ここが聞きたい!一般質問		
9人が質問しました	…	P11～16
請願審査結果は？	……………	P17
議会の活動を報告します	……………	P17～18
お知らせ	……………	P19

# の税金

市民の皆さんが、鉾田市に納めている市税（市民税・固定資産税・軽自動車税・たばこ税・入湯税）、国や県からの交付金や補助金などがどのように使われたのかお知らせします。

## 一般会計 歳出



注) 四捨五入により記載しているため、合計が一致しない場合があります

農業集落排水事業	企業会計			水道事業	下水道事業
	収益的収支	収入	支出		
2億3,703万円	収入	14億8,322万円	12億1,850万円	2億8,137万円	
	支出	13億8,410万円	11億1,713万円	2億6,697万円	
2億2,078万円	資本的収支	収入	6億697万円	3億4,299万円	2億6,398万円
	支出	11億9,773万円	8億4,008万円	3億5,765万円	

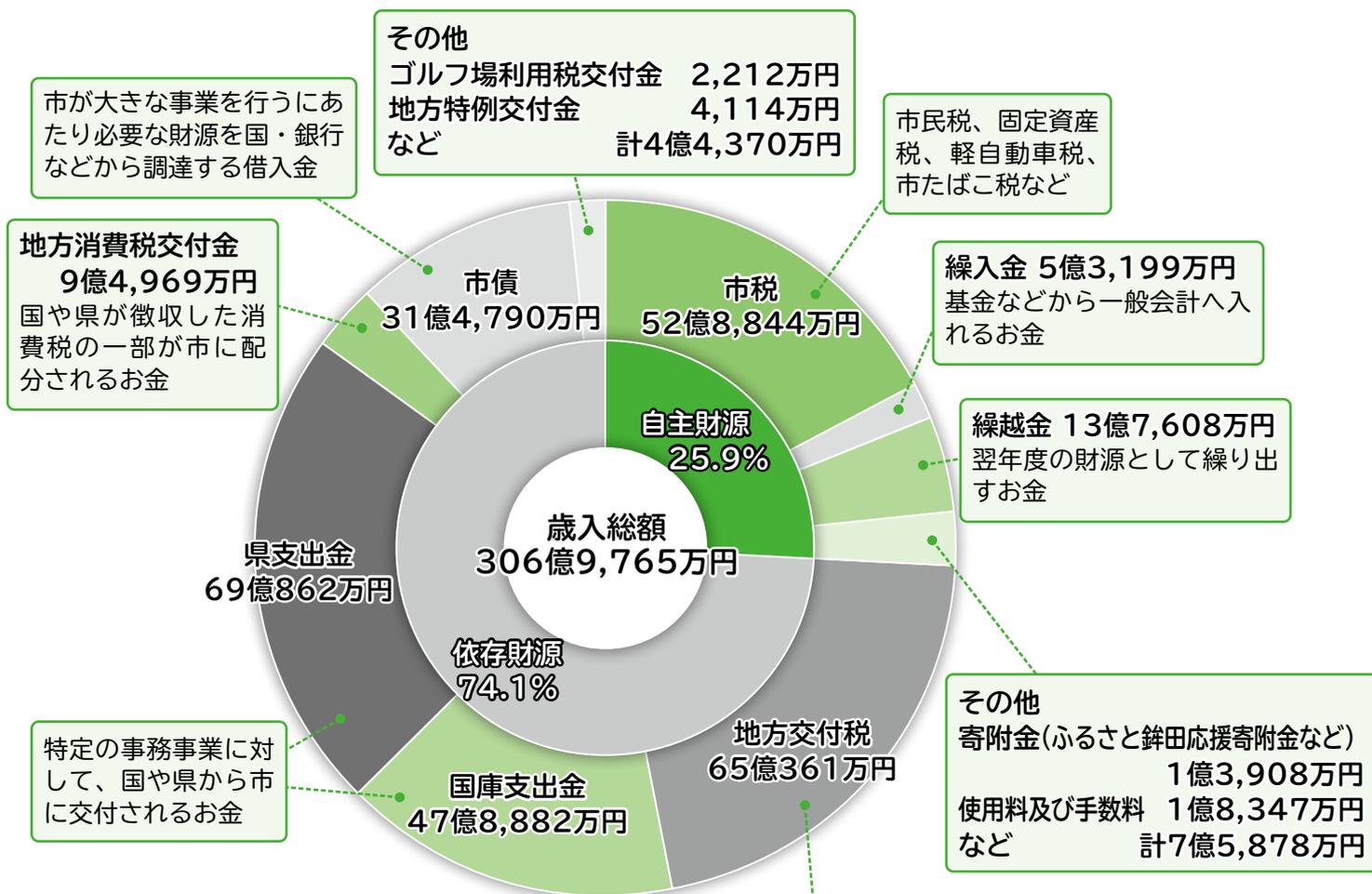


# 特集

令和2年度 歳入歳出決算を集中審議

## どう使われたの？ 私たち

### 一般会計 歳入



次ページから  
令和2年度に行われ  
る主な事業を  
紹介するよ。



国税(所得税・法人税・酒税・消費税・地方法人税)の一定割合を財源として、一定水準の行政サービスを受けられるよう国から交付されるお金

- ※「自主財源」とは、地方公共団体が自主的に収入できる財源
- ※「依存財源」とは、国や県により定められた額が交付される財源

会計区分	一般会計		特別会計		
	一般会計	特別会計	国民健康保険	後期高齢者療養	介護保険
歳入	306億9,765万円	128億2,292万円	70億380万円	5億9,466万円	49億8,742万円
歳出	293億9,670万円	125億6,517万円	68億5,471万円	5億9,032万円	48億9,935万円



# 令和2年度歳入歳出決算 主な事業をピックアップ

私たちの税金がどのような事業に使われたのかチェックしてみましょう!



## 特集

### 知っていますか?

銚田市は若者の出会いと暮らしを  
全力で応援しています!  
～令和3年度もあります!  
助成金・補助金・支援金～

- 結婚支援団体等加入時助成金**  
 結婚を希望する方の出会いの機会を増やすため、一般社団法人いばらき出会いサポートセンターへの入会登録費用を助成します。  
 助成金額：入会登録料全額
- 結婚新生活支援事業補助金**  
 若者の新生活をサポートするため新婚家庭を対象に、住宅取得・賃借、引っ越し費用を助成します。  
 補助金額：限度額30万円
- 移住定住促進助成金**  
 市内定住を目的として住宅を取得する方を対象に、費用の一部を助成します。  
 助成金額：限度額50万円  
 市外転入世帯20万円  
 市内定住世帯10万円  
 加算：子育て助成金1人につき5万円  
 三世帯同居等助成金10万円  
 銚田市空家バンク登録物件助成金10万円
- わくわく茨城生活実現事業移住支援金**  
 市内への移住促進と中小企業等における人手不足解消を目的に、東京23区に在住または通勤する方が移住し、都道府県の移住支援金対象の就職先に就職した方等に支援金を交付します。  
 支援金額：世帯移住100万円  
 単身移住60万円



申請条件等  
詳細はこちら

### 人口減少対策事業



4,014万円

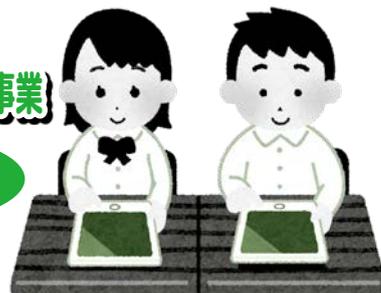
交流・移住サポートサイト「Come on! ほこた」の開設や、「銚田市出会いコーディネートセンター」の創設などを行った。



Come on! ほこた  
はこちら

### 小学校教育用 「コンピュータ」整備事業

2億6,160万円  
(繰越金)



### 中学校教育用 「コンピュータ」整備事業

1億3,375万円  
(繰越金)

タブレット端末や家庭学習のための通信機器(Wi-Fiルーター)などを購入し、児童のICT教育推進のために必要な環境を構築した。

### 市道維持補修事業



8億8,062万円

市道等の維持管理・舗装修繕を実施し、道路機能の維持及び改善を図った。

### さんて旬菜館管理事業



2,524万円

農業の魅力を感じてもらうため、地元の農産物や水産品をその場で食べられるイートインコーナー設置等施設のリニューアルを実施した。



# 地方創生臨時交付金等を活用し、 様々な新型コロナ対策事業を行いました！

## 中小企業等に対し、令和2年度に行った様々な支援メニューはこちら

- ・自治金融保証料補給金
- ・がんばる商店支援事業補助金
- ・ツアー企画開催事業補助金
- ・県パワーアップ融資信用保証料補給金
- ・飲食推進事業補助金
- ・中小企業等家賃支援事業補助金
- ・雇用継続支援事業補助金
- ・宿泊推進事業補助金
- ・出前・テイクアウト推進事業補助金
- ・自治金融利子補給金
- ・感染防止対策給付金

## 中小企業等支援事業 (地方創生臨時交付金事業)



3億129万円

いばらきアマビエちゃん登録店舗に対し、感染症対策の取り組みの支援を行うほか、様々なメニューで支援を行った。

## 持続的農業確立推進事業 (地方創生臨時交付金事業)



1,119万円

自然災害や新型コロナの影響など農業者の経営努力では避けられない収入減少を補償する収入保険に加入する際に支払う保険料の一部助成を行った。

## 避難所感染症予防対策事業 (地方創生臨時交付金事業)



3,297万円

感染症対策に必要な間仕切りユニットなどの資機材や防災倉庫などを購入した。

## 学びの保障支援事業 (地方創生臨時交付金事業)



550万円

臨時休校等の影響による学習の遅れなどを補充するため、小学1年生・6年生への学習支援及び中学3年生へ土曜スクールを行った。

## 体育施設遊具環境改善事業 (地方創生臨時交付金事業)



435万円

子どもたちが屋外で安全安心に遊べる環境を整備するための実施設計を行った。  
(遊具設置：旭スポーツセンター、遊具更新：銚田総合公園・くぬぎの森スポーツ公園)



# 決算特別委員会

## 委員構成

委員長	二重作 茂兵衛
副委員長	根寄 眞
委員	議長及び議会選出の 監査委員を除く議員

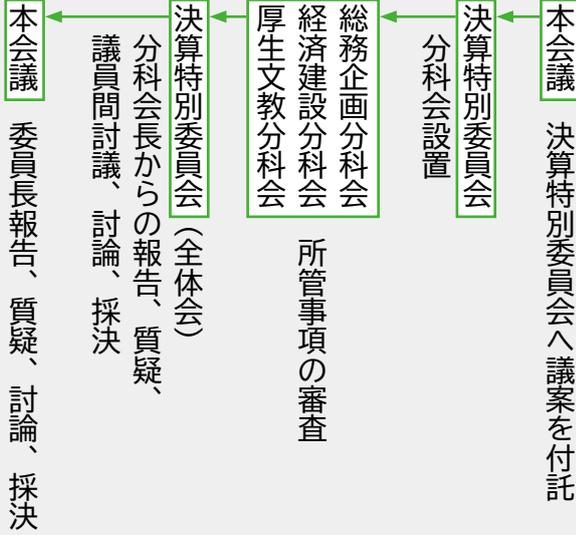
9月15日設置

決算特別委員会は、常任委員会ごとに分科会を設置し、集中審議を行いました。

### ○分科会とは

委員会の審査又は調査を効率的に行うために設けるもの。予算・決算委員会において、審査の能率向上を図り、詳細な検討を行うために置くもの。

### ○流れ



## 全体会

【9月27日】

9月27日に行われた決算特別委員会では、各分科会で審査された議案の審査経過が報告され、その報告に対する質疑を行いました。

続く議員間討議では、下水道事業について、接続率向上のため宅内配管の敷設費用の個人負担に関する検討及び新規接続の補助金の周知などこれまで以上のPR活動を行うこと。道路管理事業について、道路補修工事その他の工事との予算を整理しながら、計画的な修繕計画を作成し事業の効率化を図ること。空家対策事業について、人的配置を増員させ管内パトロールの充実を図り特定空家指定の徹底や相続人特定への早めの対処を行うことなどの意見が出ました。

その後、採決が行われ、議案第1号及び第4号から第7号は全会一致で認定、議案第2号及び第3号については賛成多数により認定されました。

## 主な討論

議案第2号

令和2年度鉾田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

### 賛成

国保被保険者その他の保険加入者との公平性の観点から、本決算において、平成30年度からの財政運営の広域化や平成29年度から継続的に保険税の見直しを進めてきた。また、一般会計からの決算補てん目的の繰入をほぼ解消しており、歳出に必要な歳入を国保税などの財源で確保できるようになったため賛成。

### 反対

保険税の収納率が向上していることは評価するが、市民の所得が減少している中で、国保税引き上げが行われ、支払い困難な方が多数いるため反対。

議案第3号

令和2年度鉾田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

### 賛成

歳出においては、後期高齢者医療連合納付金5億5,914万7,000円が大半を占めている。鉾田市における後期高齢者医療制度加入者は年々増加しており、決算規模も年々大きくなっている。しかし、令和2年度の後期高齢者医療特別会計の決算は黒字となるなど、健全な財政運営を行っているため賛成。

### 反対

保険料の引き上げが行われた上、低所得の方への均等割額の軽減措置が引き下げられ負担が増えている。高齢化社会が進行する中で安心した医療を受けることや安心した老後をおくることができないため反対。



## 総務企画分科会

【9月17日】

### 主な質疑

#### ドライブレコーダーの取り付けは

問

ドライブレコーダーの購入数とドライブレコーダーの取り付けを行っていない公用車の台数は。

答

62個購入した。取り付けを行っていない公用車は所有している台数の半数である。うち消防車87台には取り付け予定はない。

提言

消防車に優先的に取り付けるべきだと考えるので検討してほしい。

#### 窓口負担軽減のため推進を

問

クレジット決済利用件数及びコンビニ証明書交付件数は。

答

クレジット決済は112件、アプリは266件、コンビニ証明書交付件数は住民票及び印鑑証明1,105件、課税・所得証明書等60件となり、窓口事務負担が軽減された。

## 経済建設分科会

【9月21日】

### 主な質疑

#### 空家対策強化を

問

空き家の件数及び対策状況は。また、特定空家の認定は。

答

空き家は2,800件ある。パトロールをし、所有者へ通知を行い指導した結果、年間20件以上解体されている。令和2年度は初めて特定空家1件の認定を行った。

#### 令和4年4月から供用開始 (安塚公園)

問

安塚公園整備工事の進捗状況は。

答

敷地造成工事2.3ha、ウォーキングコース479m、雨水排水整備、マンホールポンプ1箇所の整備を行った。整備計画の58%が完了しており、令和4年4月から供用開始する。

## 厚生文教分科会

【9月22日】

### 主な質疑

#### 使い勝手の良い改善に (高齢者タクシー利用助成券)

問

高齢者タクシー利用助成券の事業成果は。

答

全体的に利用者が少ない状態であり、鉾田・旭・大洋のそれぞれの地区で利用者に偏りがあった。令和3年度から利用者年齢を65歳に引き下げや乗車運賃によって助成券の使用枚数上限を変更するなど改善を行った。

#### 旭中学校区統合小学校

#### 令和7年度の開校に向けて

問

旭中学校区統合小学校整備に関する進捗状況は。

答

候補地選定委員会を開催し、建設候補地の選定を進めた。また、基本計画検討委員会を立ち上げて小学校建設に必要な事項について協議・検討を重ねた。



# 令和3年第3回定例会

## 主な日程

9月7日(火)	本会議 開会 会議録署名議員の指名 会期の決定 諸般の報告 行政報告並びに市長提出議案説明(議案第1号から第27号及び監査報告)
9月9日(木)	本会議 一般質問 市長提出議案説明(議案第28号及び第29号)
9月10日(金)	本会議 一般質問
9月14日(火)	本会議 議案第8号から第27号質疑・討論・採決
9月15日(水)	本会議 決算及び財団報告に関する質疑 決算特別委員会の設置 市長提出議案説明(議案第30号から第156号)
9月17日(金)	総務企画分科会
9月21日(火)	経済建設分科会
9月22日(水)	厚生文教分科会
9月27日(月)	決算特別委員会(全体会)
9月28日(火)	経済建設常任委員会
9月30日(木)	厚生文教常任委員会 本会議 議案第1号から第7号委員長報告・質疑・討論・採決 議案第28号から第156号質疑・討論・採決 請願第032号委員長報告・質疑・討論・採決 議案第4号及び第5号提案説明・質疑・討論・採決 閉会

### 各議員の賛否が分かれた議案等

会議名	議案等	議員名													討論等について		採決結果					
		土子勝也	羽成洋一	鬼澤治男	高埜栄治	井川倫士	亀山彰	二重作茂兵衛	小沼勝	根寄真	水上美智子	入江晃	岩間勝栄	井川茂樹	米川宗司	山口徳		田口清一	堀田正衛	高野衛	賛成	反対
第3回定例会	第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	羽成	高野	認定
	第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	羽成	高野	認定
	第30号	○	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高野	高埜	可決

○：議案等に対して賛成 ●：議案等に対して反対 退：退席 欠：欠席 除：除斥

### 全会一致で可決した議案等

会議名	議案等	
第3回定例会	第1号	令和2年度鉾田市一般会計歳入歳出決算認定について
	第4号	令和2年度鉾田市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
	第5号	令和2年度鉾田市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
	第6号	令和2年度鉾田市水道事業会計収入支出決算認定について
	第7号	令和2年度鉾田市下水道事業会計収入支出決算認定について
	第8号	専決処分の承認について(鉾田市個人情報の保護に関する条例及び鉾田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例)
	第9号	専決処分の承認について(鉾田市手数料条例の一部を改正する条例)
	第10号	専決処分の承認について(損害賠償の額の決定及び和解について)



# 概要

令和3年第3回定例会は、9月7日から9月30日までの24日間の会期で開かれました。

議案は、市長から令和2年度各会計決算や町村合併時からの損害賠償の額の決定及び和解の追認を求めるものなど156件が提出されました。また、議員からは2件の議案が提出されました。

なお、令和2年度各会計決算は、決算特別委員会に付託され、所管する分科会ごとで集中審議が行われました。

一般質問は、新型コロナウイルス対策で制限時間を60分から30分に変更して行いました。9人の議員から通告があり、新型コロナウイルススワクチン接種の進捗やオスプレイの飛行訓練などについて質問をしました。

常任委員会は、新型コロナウイルス対策のため所管事務調査は行わず、付託案件のみ審査を行うとして開催されました。経済建設常任委員会では陳情審査、厚生文教常任委員会では請願審査及び要望審査が行われました。

今定例会では、提出された議案はすべて可決されました。また、議員提出された議案第4号「鉾田市長の専決処分事項の指定について」及び議案第5号「教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について」は全会一致で可決されました。

## 全会一致で可決した議案等

会議名	議案等
第3回定例会	第11号 専決処分の承認について（損害賠償の額の決定及び和解について）
	第12号 鉾田市長の給料の特例に関する条例の制定について
	第13号 鉾田市放課後児童クラブ条例の制定について
	第14号 鉾田市体育施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について
	第15号 鉾田市乗合自動車運行に関する条例の廃止について
	第16号 令和3年度鉾田市一般会計補正予算（第6号）
	第17号 令和3年度鉾田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
	第18号 令和3年度鉾田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	第19号 令和3年度鉾田市介護保険特別会計補正予算（第2号）
	第20号 令和3年度鉾田市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
	第21号 令和3年度鉾田市水道事業会計補正予算（第1号）
	第22号 令和3年度鉾田市下水道事業会計補正予算（第1号）
	第23号 鉾田市政治倫理審査会委員の任命について（大久保 敏雄氏）
	第24号 鉾田市政治倫理審査会委員の任命について（中根 智子氏）
	第25号 鉾田市政治倫理審査会委員の任命について（宮崎 修士氏）
	第26号 鉾田市政治倫理審査会委員の任命について（荒野 義昭氏）
	第27号 鉾田市政治倫理審査会委員の任命について（人見 光一氏）
	第28号 専決処分の承認について（損害賠償の額の決定及び和解について）
	第29号 専決処分の承認について（損害賠償の額の決定及び和解について）
	第31号～第156号 損害賠償の額の決定及び和解について（追認）
	請願第03-2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願
	議案第4号 鉾田市長の専決処分事項の指定について
	議案第5号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書の提出について



**可決**

## コロナ禍でがんばる子育て世帯や高校生へ支援を

議案第30号 令和3年度銚田市一般会計補正予算(第7号)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用し、子育て世帯や高校生がいる世帯へ支援事業等を行うもの

### 主な質疑

**問** 今回の臨時交付金は事業支援分としての追加だと思うが、新規の事業者向け支援がない理由は。

**答** 中小企業等に対する支援は相当数行ってきているため今回は既存事業に充て、休校措置等により負担を強いられている子育て世帯向け事業を行うこととした。

### ○主な事業内容

#### ・子育て応援支援事業

対象児童 平成18年4月2日から令和3年8月31日までに生まれた児童

支給対象者 下記の要件を満たす、アまたはイの方が対象です

令和3年8月31日現在、銚田市に住民票登録のある者

ア銚田市から令和3年9月分の児童手当(特例給付含)を支給された者

イ公務員の方で令和3年9月分の児童手当(特例給付含)を受給された者

支給金額 児童1人につき1万円

※イの方は申請が必要です。(アの方は申請は不要ですが、受給を辞退される方は届出が必要です)



子育て応援支援事業の詳細はこちら

#### ・高校生応援特別支援金給付事業

対象者 平成18年4月1日以前に生まれた者で、高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部、高等専門学校(1年生から3年生)等に在学する者

支給対象者 対象者の保護者で令和3年10月1日現在、銚田市に住民登録がある者

支援金額 対象者1人につき2万円

※申請が必要です。該当する方はお忘れなく。



高校生応援特別支援金給付事業の詳細はこちら

※それぞれの事業の詳細等については、市HPまたは広報ほこたでご確認ください。

**【審議結果】 賛成多数(12対5)により可決**

**可決**

## 事故等での相手方との示談交渉をスムーズに

～過去の未議決案件を追認しました～

議案第31号から第156号 損害賠償の額の決定及び和解について(追認)



**なぜこんなにたくさんの議案が？**

地方自治法により、和解や損害賠償の額を定めるときには議会の議決が必要です。しかし、銚田市ではこれまで議会へ議決を求めていなかったことが判明し、合併まで遡り議決を求めたため。

↓ **そこで議会から提案しました！**

議案第4号 銚田市長の専決処分事項の指定について

○下記の内容を専決処分事項として指定しました。

地方自治法(昭和22年法律第67号)第180条第1項の規定により、法律上市の義務に属する損害賠償の額を定めること(市が加入する損害賠償責任保険等により支払われる額の範囲内であるものに限る。)及びこれに伴う和解に関することは市長においてこれを専決処分することができる。

○指定に至ったポイントはココ



市が加入する保険で和解・損害賠償が確定される場合は、議会で議決を経ることなく市長が専決処分することが可能。

☞ 相手方との示談交渉をスムーズに行うことができる。



# ここが聞きたい!! 一般質問

## 一般質問とは？

議員が市政全般の現状や方針などを問うものです。ここでは、一般質問を要約して掲載します!!

議員名	質問事項
水上美智子 P12	1 コロナ禍で低迷した市民の元気を回復するためについて
	2 デジタル活用支援推進事業について
	3 安心して子どもを産み育てる環境づくりについて
土子 勝也 P12	1 銚田市産野菜のPRについて
	2 市内学校の借地料について
	3 学校跡地利用について
	4 新型コロナ対策について
入江 晃 P13	1 新型コロナウイルス感染拡大防止について
井川 倫士 P13	1 今求められる新型コロナウイルスに対する医療体制整備について
	2 コロナ対策としての経済対策について
羽成 洋一 P14	1 子ども食堂について
	2 市内通学路の安全確保について

議員名	質問事項
高埜 栄治 P14	1 岸田市長公約のひとつ「市民が主役の銚田にチェンジ！」で徹底した行政改革を掲げておりますが、「まちづくりにおける自助・共助・公助の役割推進」のためのまちづくり担当課及び生涯学習推進課での人材育成と推進の取組みについて
	2 岸田市長公約である「世界に誇る銚田にチェンジ！」で鹿島灘活用・大竹海岸駐車場整備を挙げていますが、鹿島灘海浜公園都市計画区域の実施に向けたこれまでの取組みと今後の推進施策について
高野 衛 P16	1 陸上自衛隊木更津駐屯地暫定配備扱いオスプレイの航空自衛隊百里基地における恒常的訓練阻止行動について
	2 新型コロナウイルス感染症防止対策について
	3 コロナ禍における市民の経済的影響の把握及び対策等について
鬼澤 治男 P15	1 飯名地区土地利用について
	2 コロナ禍の対応について
	3 銚田市の教育について
亀山 彰 P15	1 百里基地でのオスプレイ訓練について
	2 補聴器購入補助について
	3 家畜排泄物対策について
	4 生産者米価対策について



銚田市議会ホームページで一般質問の会議録を公開しています!

- ①銚田市のホームページへアクセス  
「<http://www.city.hokota.lg.jp>」
- ②市ガイド内の「銚田市議会」をクリック
- ③会議録をクリック



※今定例会の会議録は12月上旬公開予定です。

また、各議員の2次元コードを読み込むことで、一般質問の録画放送を再生できます。

銚田市議会 会議録

検索





土子 勝也

鉾田市産  
野菜のPRを



水上 美智子

安心して子どもを産  
み育てる環境づくり



**問** コロナ禍での集こもり需要が続けば野菜の需要が伸びないと思う。そこで、販路拡大のためのPR方法について伺う。

**答** 【環境経済部長】本市産野菜のPRについては、ラジオや新聞等での情報発信に加え、SNSやマガジンアプリなど、多様な媒体を活用して行っている。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止による店頭販売量の減少に対応するため、通信販売の強化を目的とした特設サイトを昨年度より開設している。

**問** 産後鬱などを防ぐための産後ケアを本市は取り組んでいるが、コロナ禍の中での現状について伺う。

**答** 【福祉事務所長】本市では出産後の母子に対しての心身のケアや育児のサポートを行い、産後も安心して子育てができる支援体制を確保することを目的として実施している。

利用状況は、令和元年度に2名、令和2年度も2名が産後ケアを利用している。

産後鬱予防の取り組みについては、母子手帳発行時のア

**問** これまで鉾田市産野菜のPRにより、テレビ番組など大手メディアに鉾田市が取り上げられることが増え、PR効果が現れている。

**問** 国際果実野菜年2021というオフィシャルサポーターに鉾田市が認定された。これには日本の多くの大手企業等が参加していると思う。

市としてはこういった大手企業等を通してのPRをすることで、鉾田市の野菜をどんどんアピールできるのではないかと思うが如何か。

ンケート、面接等を実施し、リスクのある方に電話連絡や訪問等で支援を実施している。出生届出時にも面会を実施し、心配な方には早めの支援を実施している。

**再質問** この事業は育児不安、また産後鬱の発症リスクを軽減することが目的であると理解している。

自治体によって利用回数と利用料に差があり本市は実施回数が少ないと感じる。

今後利用できる対象者及び利用回数の拡充について検討する考えはあるか。

**答** 【環境経済部長】国際果実野菜年2021での取り組みとしては、幼稚園、保育園、小中学校における食育の実施、また企業と連携した野菜に対するモニター調査や関連するシンポジウムの開催を予定している。

**提言** 国際的に野菜の輸出ができるような状況をつくっていくかなければならないと思うので、引き続きPR活動をお願いしたい。

**答** 【福祉事務所長】単純に期間を延ばす、回数を増やす、料金を安くするということではなく、必要なサービス、こちらを見極めて判断していきたい。

**問** コロナ禍の中でいばらき妊娠・子育てホットライン、鉾田市子育て世代包括支援センターHUGくむ、いばらき虐待ホットラインの相談の現状を伺う。

**答** 【福祉事務所長】令和2年度の実績で、いばらき妊娠・子育てホットラインが539件。鉾田市子育て

**問** 鉾田市が合併してから学校敷地の借地料はどのくらい支払ったのか。また、現在支払っている件数及び金額を伺う。

**答** 【教育部長】合併した平成17年度から令和2年度までの16年間で借地料を総額で5,986万2,026円支払っている。

現在、借地のある学校は6校であり、令和2年度借地料は282万9,495円である。

**提言** 今後、学校施設の統廃合が進む中で、市税を投入して支払われる借地料については早く解消されたい。

世代包括支援センターHUGくむが586件。いばらき虐待ホットラインが1,715件である。

産前産後は、身体的、精神的に負担が大きい時期となるが、コロナ禍で人との接触が制限され、身近な人の助けが十分得られず、不安を感じる妊産婦は少なくない。

妊産婦が抱える不安や悩み、引き続き子育て世代包括支援センターHUGくむにおいて、相談対応や様々な情報を発信して、適切なサービスにつなげたいと考えている。





井川 倫士

今求められる新型コロナ  
ウイルスに対する相  
談体制整備を



**問** 新型コロナウイルス感染後の後遺症の有無に関する統計的なデータが各  
国政府等から依然示されて  
いない。一部報道によれば、少なくとも1割から2割程度の後遺症があると言われている。本市の陽性者が200名を超える状況となっており、後遺症に関する相談体制の整備が求められている。  
また、子どもたちの感染も増えていることから、い  
じめ問題の解消について再  
度検討すべき時期にあると

**答** 個人情報という観点はあるものの、県と連携しての感染後の相談窓口設置を検討してはどうか伺う。  
【福祉保健部長】新  
型コロナ感染後の後遺症の実態については、全く把握できていないというのが現状であるが、市の保健センターへの問合せは今のところない。  
県としては、新型コロナ  
ウイルス窓口で対応している。また、公立病院などがある自治体においては相談

窓口があるというような状況である。  
市の保健師では確定診断ができないので、単独での窓口設置は難しい。県で後遺症に関する専門窓口を置いてもらうよう、保健所等に話をしていきたい。  
【教育部長】新型コロナ  
ウイルス感染症への罹患は誰にでも生じ得るものであり、感染または濃厚接触となった児童生徒に対する差別的な取扱いや誹謗中傷等を含めたいじめ問題は、人権侵害に

当たただけでなく、体調不良時の受診や学校への連絡遅れ、検査回避等にもつながりかねないと考ええる。  
教育委員会としては、新型コロナウイルス感染症に関連するいじめに特化した相談窓口は設置しないが、いじめ全般に対応する体制は整備されている。  
**提言** コロナの後遺症を抱えている市民の方もいると思うので、ぜひとも、県と協議して専用の窓口設置を検討されたい。



入江 晃

ワクチン接種の進捗  
と今後の見通しは



**問** 新型コロナウイルスワクチン接種率が全国で既に65歳以上の高齢者約87%、全体でも49%の方が2回の接種を終え、高齢者の新規感染者は4%程度に急速に減少している。  
コロナ対策の切り札がワクチン接種であることは明白である。来月10日までに12歳以上の8割に必要なワクチンが供給されると聞いている。そこで、本市の進捗状況について伺う。

**答** 国では、65歳以上の方を7月中に接種完了を目指して実施する  
【福祉保健部長】市内のワクチン接種率は、90代  
以上で接種完了が87・2%。80代で接種完了が90・3%。70代で接種完了が91・9%。60代で接種完了が82・6%。50代で接種完了が62・1%。40代で接種完了が24・9%。30代で接種完了が20%。20代で接種完了が14・1%。10代で接種完了が2・4%という状況である。  
40代以下がまだ低い理由は、8月以降に予約が始まり、今ちょうど接種している段階のためである。

【福祉保健部長】何をもうつて完了とするのかは非常に難しいが、7月中にはおおむね8割の方がワクチン接種を完了したのか伺う。また、12歳以上の今後の見通しは。  
その結果、銚田市においては65歳以上の方でワクチン接種を希望する方が、どのくらいの時期におおむね完了したのか伺う。また、12歳以上の今後の見通しは。  
【福祉保健部長】何をもうつて完了とするのかは非常に難しいが、7月中にはおおむね8割の方がワクチン接種を完了したのか伺う。また、12歳以上の今後の見通しは。

了したと推測する。  
また12歳以上の見通しについては、12歳の誕生日が来てからの接種となり、誕生日に対象者に対し随時接種券を送っており、送った人の8割以上がすでに予約をしている状況である。  
今後未接種の方には接種勧奨の通知をしながら、全人口の80%ぐらいの接種率を目指していきたい。  
**意見** 本市では順調に接種が進んでいる。執行部は大変頑張っており、本当に感謝を申し上げます。





高埜 栄治

オスプレイ訓練への対応は



羽成 洋一

子ども食堂の開設に向けて



**問** オスプレイの機体あるいは機能並びに訓練内容について、どの程度の詳細情報を基に訓練要請に合意したのか。また、オスプレイの機体、あるいは訓練の危険性に関してどのような認識を持っているか何う。

**答** 【政策企画部長】米軍機のオスプレイが国内外で度々事故を起こすなど、周辺住民は安全性に疑問を感じている。市としては、周辺住民の不安が軽減されるよう北関東防衛局

**問** 県内自治体における子ども食堂の開設状況と市内での開設に向けた行政の姿勢と方向性について何う。

**答** 【福祉事務所長】県内34自治体で106の子ども食堂が運営されている。市としては、相談業務を通じて状況の把握に努めるとともに、鉾田市社会福祉協議会との連絡を密にし、子ども食堂を運営する団体があったときのために、助成制度などを検討して

**再質問** 茨城県及び百里基地周辺4市との連携による、恒常的な訓練をしないような協定を結ぶなどの取組を早急に実施されたいと思うが、市の考えは。

**答** 【政策企画部長】今後は防衛に対する重要性は認識しつつも、周辺住民の不安軽減のために、周辺住民への丁寧な説明を実施するよう、引き続き周辺自治体、そして茨城県と

**再質問** 県内44市町村の内6市町村が開設されていない。また、鹿行地区では鉾田市だけが開設していない状況である。そのような中で市内のNPO法人が子ども食堂の開設に向けた動きがあると聞いているが、市としてどのような支援をしているのか何う。

**答** 【福祉事務所長】NPO法人のほうから要望は受けている。鉾田市社会福祉協議会

**再質問** 木更津駐屯地におけるオスプレイ訓練情報を入手しているのか。木更津市長は防衛大臣と訓練5項目の協定を結び、市民の安全安心を守っている。木更津は海上での訓練を基本とし、高度も海上で240m・陸上では420mである。

**答** 現行の百里基地ヘリコプター訓練コースは、青柳・鳥栖・下富田・上富田・大和田を巡回するコースで低空での

**再質問** 子ども食堂については、単に子どもが食事をするための場所だけでなく、ボランティアとして関わる大人の情報交換の場所として、また高齢者の方も参加して、子どもと接しながら自分の役割を認識する、そういった世代を超えた

**再質問** 訓練であり、ジェット戦闘機の訓練を含め、鉾田市上空全域が訓練場所になっている。市長はどのように認識し対応するのか何う。

**答** 【政策企画部長】木更津駐屯地オスプレイ訓練の情報は入手していない。

**答** 【市長】鉾田市上空が訓練の場となっていることは認識している。オスプレイについても海上での訓練を前提とした訓練とすべきとし防衛大臣に要望したい。

が共催というような形で前向きに子ども食堂開設に向けて進めている。また、市においても後援というような形で進めているところである。

**再質問** 子ども食堂について、単に子どもが食事をするための場所だけでなく、ボランティアとして関わる大人の情報交換の場所として、また高齢者の方も参加して、子どもと接しながら自分の役割を認識する、そういった世代を超えた交流の場所にもなり得る場所だろうと考える。市としての考えは。

**答** 【教育長】教育委員会としても、NPO法人の方から、子ども食堂を開設したいという話は聞いており支援をしていく。また、様々な世代が集まるコミュニケーションの場を提供する点においても、支援していきたいと考えている。





亀山 彰

飯名地区の市有地の利活用は



**問** 4年前の市長選で市長は(仮称)市民交流館建設白紙撤回を掲げて初当選したが、公約に反し建設に向かっている(仮称)ミニ交流館建設に至る理由と経緯を伺う。

**答** 【市長】平成29年12月に銚田市民交流館の整備計画を白紙とし、その土地利用についても併せて白紙とした。しかし、この土地は、本市が所有する貴重な財産であることから、その有効活用を最優先課題とし、飯名地区の土地を利活用するものとし

て何がふさわしいか意見を確認するため、平成31年には、1万人規模の市民意識調査を実施した。結果は、「ふさわしい」が59・7%と多くを占め、検討委員会からの提言内容に沿って利活用を進めることになった。

土地の有効活用を見いだすため、委員会等による検討を重ね、さらには市民意識調査の結果を踏まえ、計画を進めていく。

**再質問** 建設に係る財源及び今後のビジョンを伺う。議員時代には反対を

し、また市長就任後、白紙にした事業なのに、なぜ同じような施設を造る考えに変わったのか、真意を伺う。

**答** 【市長】財源については、公共施設整備基金や有利な起債である合併特例債を財源として予定しているほか、国の補助金制度で活用が可能な補助金を財源とする点で、市の財政負担の軽減に努めていきたいと考えている。

ビジョンについては、飯名地区市有地を利活用するため施設として、「子育て支援機能」、「コミュニティー活動機

能」、「情報発信機能」を複合的に備えたコミュニティーセンター及び「多目的広場機能」を備えた施設を考えている。

議員時代には、確かに反対をした。しかし、総合的に鑑みて、多くの市民の声を聞き、それを代表して行うことが市長の責務だと思う。時間がかかっていることにはお詫びする。最終的には市長として判断することとなるが、造りたという思いである。それが、今までこの計画に携わった職員、また4万7,000の市民の思いだと私は思っている。



鬼澤 治男

小中学校等への抗原検査キットの配布時期及び検査方法



**問** 小中学校に抗原検査キット約80万回分を配布すると政府からの発表があったが、本市の配布はいつ頃になるのか、またどのような方式で検査を行うのか伺う。

**答** 【教育部長】今回配布する抗原検査キットは、教職員が使用することを基本的に想定されている。配布時期については、国から市へ9月初旬の配送が予定されており、教育委員会へ納品後、幼稚園、小中学校

へ配布する。なお、配布数については、170回分の配布となる。

また、検査対象については、教職員及び小学校4年生以上の児童生徒となっており、出勤、登校後に体調の変調があった場合に、すぐに帰宅することが困難な場合や医療機関を直ちに受診できない場合等に、使用を想定している。

なお、検査方法については、他の教職員、児童生徒への感染防止、体調不良

を訴える者のプライバシーに十分配慮した場所で、抗原簡易キットの活用手引、各製品の説明書を理解した上で、教職員の立会いの下、検査を受ける者が自分で鼻から検体を採取することとなる。

**提言** 休校明け、子どもたちが一斉に登校することで、更なる感染拡大が懸念される。子どもたちが感染の媒体になることは絶対に避けなければならぬ。それを防ぐ上で抗原検査キッ

トは有効ではないかと考えていた。しかし、170回分では、市内幼稚園、小中学校児童数の5%程度であり、その少なさに驚いている。教育委員会としても休校中の子どもたちの体調管理について、先生が電話等で健康状態を把握しておくように各学校へ通達されたい。また必要とあれば抗原検査キットを新たに調達するなど、学校再開に向けて感染防止の対策の徹底を願いたい。



## 請願・陳情を 受理しています

行政に対する市民の意見・要望等について、年齢や国籍などに関わらず、どなたでも、市議会に対し請願・陳情を行うことができます。

### ●提出方法

決められた様式はありません。見本を参照し、銚田市議会議長宛てに提出してください。

### ●受付

議会事務局で随時受け付けていますが、原則として定例会開会予定日の8日前までに提出されたものを、その定例会で取り扱います。

それ以降に提出されたものは、次の定例会に付議されます。

※次回定例会予定は裏表紙をご覧ください。

### ●要件

「請願」は1名以上の紹介議員の署名または記名押印が必要です。

## 見本

(表紙)

令和 年 月 日  
銚田市議会議長 様

紹介議員 氏 名 (印)  
(署名または記名押印)

※陳情の場合不要

〇〇〇に関する請願(陳情)書

請願者 住 所  
(陳情) 氏 名 (印)  
(署名または記名押印)

(連名の時は、別紙に署名簿を添え、表紙に代表者を記載し、外〇〇名とする)

(本文)

〇〇〇に関する請願(陳情)書

請願(陳情)趣旨

請願(陳情)理由

詳細については、市議会HP内の請願・陳情ページを参照してください。



高野 衛

## 米価暴落対策は



問

コロナ禍の下、飲食業の休業や営業自粛によって、大幅な米の需要減少などによる民間の2020年産米の在庫が増えた。

米価が下落し、今年の生産者米価は昨年よりもさらに暴落する情勢と言われている。また、農家とともに地域経済にも大きな影響が予想されるが市としての対策を伺う。

答

〔環境経済部長〕  
主食用米の需要量が年々減少していることに

加え、昨年度から新型コロナウイルス感染症の影響により、外食産業での需要の落ち込みもあり、国内での主食用米の消費が減少している。

これまで、国・県・市町村が連携し、稲作農家の経営安定のため、国の受給見直し等を基に、需要に応じた米生産の推進を図っている。

市としては、関係機関と連携し、主食用米から新規需要米等への転換を行う生産者に対し、助成

金を支払うことで経営リスクを分散させる経営所得安定対策を実施している。

本年度、主食用米から転換推進のためチラシの掲載や電話勧奨及び鹿行農林事務所、JAと合同で個別訪問等を行った。その結果、生産者の方の協力もあり、新規需要米等の取り組みが増え、作付面積も昨年度の71haから94haと23ha増となり、県から提示されている主食用米の目標作付面積を達成した。

提言

まずは、このような経営所得安定対策を推進し、米生産農家の安定が図れるよう進めていきたいと考えている。

飼料米等の作付転換については、理解した。しかしすでに主食用米を作付し、今年の収穫が始まっている農家に対しての緊急対策として、今何が必要かを精査し、しっかりとした対策をしていただきたい。また、このような声を国に届けられたい。



## 請願審査

### 採択

請願第03-2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願



#### 【請願内容】

子どもたちのゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠であることから、国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、教育機会の均等と水準の維持向上を図るよう、義務教育費国庫負担制度を堅持することを求めるもの。

#### 【審査経過】

厚生文教常任委員会に付託された本請願を、参考人の出席を求めて審査しました。審査においては、教育現場が抱える課題や昨今のコロナ禍も含めた教職員の業務実態などに関する聞き取りを行うとともに質疑応答が行われ、委員からは、「児童生徒に行き届いた教育の提供と教職員の労働環境改善に向けた人材確保に対する教育予算の確保及び少人数学級の実現を求める本請願の趣旨に賛同する」との意見がありました。

審査の結果、本請願は願意妥当であると認め、**全会一致で採択**となりました。

## 国に対し意見書を提出しました

### 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書（※一部抜粋）

学校現場では、新型コロナウイルス感染症対策による教室の消毒作業等や貧困・いじめ・不登校など解決すべき課題が山積しており、子どもたちのゆたかな学びを実現するための教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが困難な状況となっています。ゆたかな学びや学校の働き方改革を実現するためには、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善が不可欠です。

国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請です。ゆたかな子どもの学びを保障するための条件整備は不可欠です。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるように、下記の措置を講じられるよう強く要請します。

#### 記

1. 中学校・高等学校での35人学級を早急に実施すること。また、さらなる少人数学級について検討すること。
2. 学校の働き方改革・長時間労働是正を実現するため、加配の増員や少数職種の配置増など教職員定数改善を推進すること。
3. 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、地方財政を確保した上で義務教育費国庫負担制度を堅持すること。

## 委員会報告

### 経済建設常任委員会

#### ○陳情審査

陳情第03-1号

銚田市建築工事発注に関する陳情書

陳情第03-2号

銚田市上下水道発注に関する陳情書

審議結果：**継続審査**(慎重な審議を要するため)

※総務企画常任委員会へ付託替えをして審議が行われます。

### 厚生文教常任委員会

#### ○請願審査

請願第03-2号

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願

審議結果：**採択**

#### ○要望審査

要望書

審議結果：**継続審査**(慎重な審議を要するため)



## 活動報告

### 陸自V-22オスプレイ飛行訓練について要請書を提出しました。

#### 百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会

令和3年8月から陸上自衛隊V-22オスプレイが百里基地にて訓練を実施すると市執行部より情報提供があったことに伴い、令和3年7月27日に百里基地・茨城空港に関する調査特別委員会を開催しました。

委員から安全対策など万全に実施するよう要請すべきとの意見があり、同日、委員長から議長へ要請書を提出しました。



オスプレイ訓練の各要望書はこちら

#### 百里基地周辺5市町連絡会

小美玉市、行方市、かすみがうら市、茨城町、鉾田市の5市町の首長及び議長で構成

令和3年7月28日に議長が会員である百里基地周辺5市町連絡会から北関東防衛局長へ要請書が提出されました。

#### 百里基地における陸自V-22オスプレイ飛行訓練の実施に関する要請

百里基地周辺での自衛隊機による訓練は、基地周辺住民の日常生活に多くの障害を与えております。

今後実施が予定されている陸上自衛隊V-22オスプレイの百里基地周辺での訓練においては、騒音対策や安全管理に万全を期すことはもとより、これまでの同系機種による一連の事故等に鑑み、訓練の際は安全飛行の厳守と正確な点検等に努めて、周辺住民の安全・安心の確保に最大限の配慮をされるよう強く申し入れます。

また、訓練の実施に際しては、周辺市町への円滑な連絡、情報提供を図られるようお願いいたします。

### 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出しました。

#### 茨城県東市議会議長会

県東地区6市(鹿嶋市、潮来市、神栖市、行方市、小美玉市、鉾田市)の議長で構成

令和3年9月2日に議長が属する県東市議会議長会から茨城県知事へ要望書が提出されました。

#### 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書 (※一部抜粋)

現在新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種が全国で実施されている中ではありますが、感染力の高いデルタ株による第5波により、家庭や職場内での感染がその猛威を振るっている状況が続いております。

この感染拡大により、感染者が急増していることから、病院等の医療態勢が逼迫し、入院を必要とする感染者や濃厚接触者による自宅療養者が県内や県東地区で増加してきている一方で、医療機関の病床や宿泊療養施設の不足などが生じてきています。

また、県東地区は医療態勢の脆弱な地区であることから、感染症に対する十分な診療を受けることができないことによる市民の不安や危機感が益々高まっています。

つきましては、茨城県と共に住民の生命と健康を早急に守ることが最も重要であることから、下記のとおり特段の措置を講じて頂きますよう要望いたします。

#### 記

- 1 県東地区内に感染症患者の病床や宿泊医療施設の拡大を図るとともに酸素ステーションを設置すること。



## お知らせ

### 議会映像配信をご利用ください

一般質問や採決などの本会議の様子は、インターネットを使用したライブ中継や録画配信を行っています。

インターネット環境があればいつでもどこでも議会を視聴することができますので、ぜひご活用ください。(録画配信は概ね1週間程度で反映されます)



視聴はこちら

#### 旭地区と大洋地区でも視聴ができます

インターネット環境がない方は、旭総合支所及び大洋公民館にて**ライブ中継の視聴**が可能になりましたので、ご活用ください。お近くにお住まいの方も立ち寄った際はぜひ！

市内3箇所でライブ中継をご覧いただけます。

- ・銚田市役所 1階ロビー
- ・旭総合支所 1階ロビー
- ・大洋公民館 1階ロビー



旭総合支所



大洋公民館

ライブ中継をご覧になる際は、議会傍聴と同じくマスク着用、手指消毒、いばらきアマビエちゃんの登録などにご協力ください！



ライブ中継をご覧いただく際の注意

### 議会傍聴希望の皆様へ

本会議は、原則として銚田市議会傍聴人受付簿に住所、氏名、年齢を記入していただければ、誰でも傍聴することができます。(児童及び乳児は議長の許可による)

※万が一新型コロナウイルス感染症感染者が発生した場合に備え、現在は連絡先(電話番号)の記入をお願いしています。

傍聴をご希望の方は、傍聴を希望される当日に市役所3階の議会事務局までお越しください。ただし、座席制限のため入場をお断りすることがあります。密を避けるための対策ですので、ご理解の程よろしくお願いたします。

本会議 3月、6月、9月、12月の4回開催  
 場所 銚田市議会議場(銚田市役所3階)  
 開会 午前10時  
 受付 銚田市役所3階 議会事務局前  
 〈事前の申込不要〉

#### 議場内のルール厳守にご協力を



私語や拍手、高笑い禁止  
議場内は静粛に



携帯の使用禁止  
マナーモードに



議場内飲食禁止



庁舎内禁煙

### コロナ禍における傍聴についてお願い

「新しい生活様式」の実践及び感染拡大防止の観点から以下の点にご留意願います。

- 職員による**検温**にご協力ください。
- マスク**を着用願います。
- 咳エチケットを励行してください。  
(「咳エチケット」とは、咳・くしゃみの際に、マスク・ティッシュ・ハンカチ・袖などで口や鼻をおさえることをいいます。)
- 手洗い・手指の消毒を徹底してください。
- 熱がある場合や体調不良(だるい・咳が出るなど)の場合は、傍聴参加を自粛願います。
- 傍聴席は、間隔を空けて着席していただくことから、**座席数を制限**させていただきます。
- 「**いばらきアマビエちゃん**」「**新型コロナウイルス接触確認アプリ(略称：COCOA)**」の登録にご協力ください。



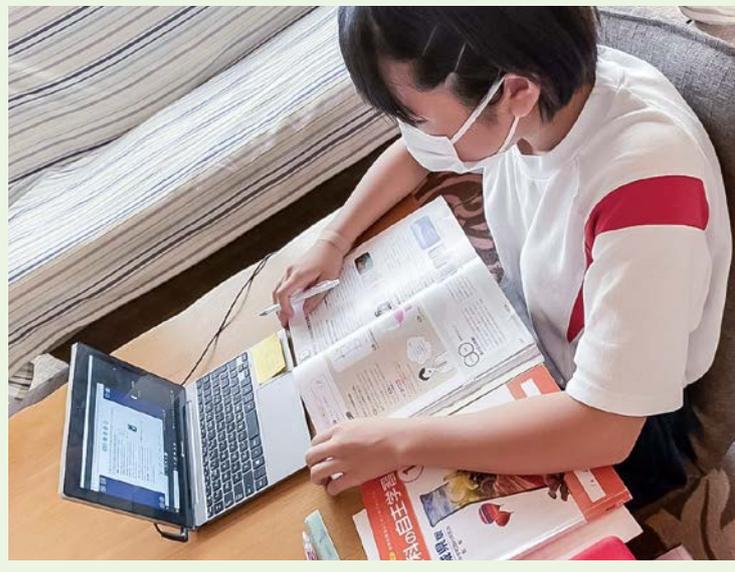
# 掲載写真募集!! .....

あなたの写真を議会だよりに掲載してみませんか?

■写真のテーマ『発見! 魅力ある鉾田の風景』  
(例 北浦などの水辺の風景、花いっぱいな風景 など)

■申込方法  
下記の必要事項を明記のうえ、議会事務局まで画像データ持参またはメール(gikai@city.hokota.lg.jp)でお申し込みください。  
・氏名・住所・電話番号・写真撮影場所(〇〇地区など)  
・写真のタイトル(20字以内)  
※団体名(〇〇クラブなど)も記載希望の方は、そちらも明記ください。  
※掲載スペースの関係上写真は横向き。メールでの画像データはJPEG形式で6MB以内。

■注意事項  
画像等の返却はできません。また、人物等を含む写真の場合は肖像権の侵害等が生じないよう、事前に被写体の承諾を得たうえで申し込みください。



## 自宅が教室に!?! ~初めてのオンライン学習~

### 傍聴者の声



鉾田南小学校  
PTA副会長  
方波見 裕美

より良いPTA活動をするには広い視野も必要と思い、何度か傍聴させていただいております。

今回の一般質問では、やはりコロナ対策に関連したものが多かったですが、その中でもコロナ禍における子ども達を取り巻く環境(学校、家庭など)についての質問があり、子を持つ親として関心度の高い内容でした。

### 令和3年第4回定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
11/28	29	30	12/1	2	3	4
5	6	7 本会議 (開会)	8	9 一般質問	10 一般質問	11
12	13	14 一般質問	15 常任 委員会	16 常任 委員会	17 常任 委員会	18
19	20	21 本会議 (閉会)	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1/1

※日程は変更になる場合があります。

令和3年第3回定例会延べ傍聴者数 36名  
議会映像配信視聴数 366アクセス  
(令和3年9月7日~令和3年10月7日)

編集委員	委員長	井川 倫士			
	副委員長	鬼澤 治男			
	委員	入江 晃	水上 美智子		
		亀山 彰	土子 勝也		

## 議会を傍聴してみませんか!

次回の定例会は  
**12月7日(火)~**  
開会は午前10時です

事前の予約は不要ですので、市役所3階事務局前にお越しいただき、傍聴の受付をしてください。  
※日程は変更になる場合があります。

